

シルバーホン あんしんSⅥ 接続早わかりガイド

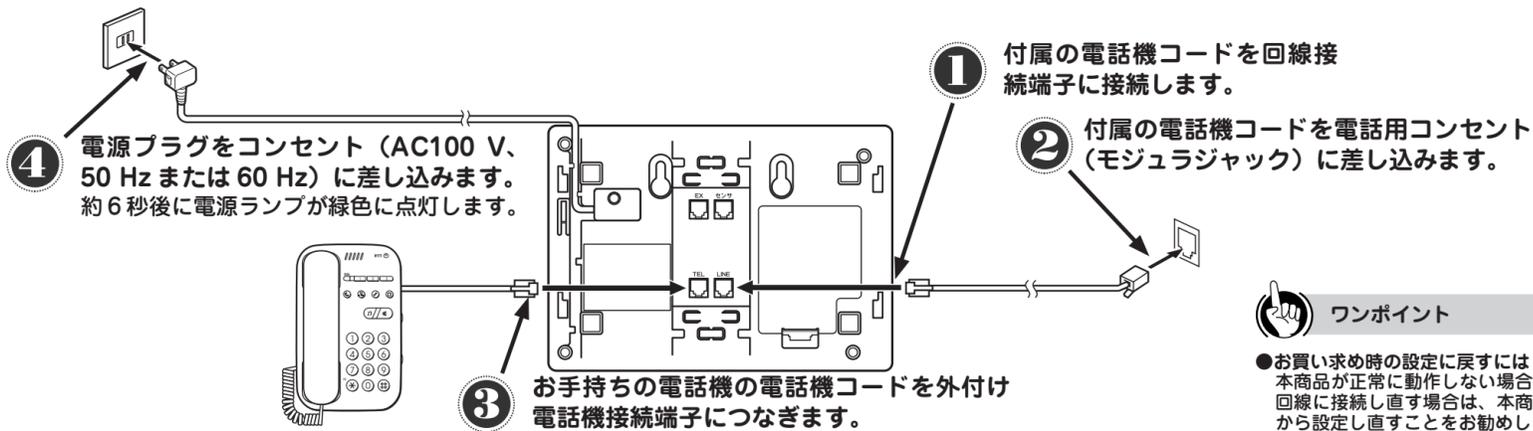
あんしんSⅥを安全に正しくお使いいただくために、接続の前に取扱説明書のP2以降を必ずお読みください。文中の(☎PXX)は取扱説明書のページです。必要に応じて参照してください。

ステップ1 接続します

一般電話回線に接続する場合

- ・ びかり電話対応機器に接続する場合 (☎P64)
- ・ ISDN ターミナルアダプタに接続する場合は (☎P66)

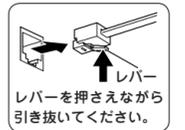
本商品を電話回線に接続し、お手持ちの電話機を本商品に接続します。



●電話機コードを差し込むとき



●電話機コードを引き抜くとき



ワンポイント

- お買い求め時の設定に戻すには(初期化) (☎P126) 本商品が正常に動作しない場合や今までとは異なる回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

ステップ2 お手持ちの電話機の回線種別を「PB」に設定します

本商品の設定を行うために、本商品に接続した電話機のダイヤル種別をプッシュ式(PB)に設定します。設定方法はお手持ちの電話機の取扱説明書などを参照してください。ダイヤル式(DP)の電話機では設定できません。

ステップ3 日付と時刻を設定します

あんしんSⅥに日付と時刻を設定します。

お知らせ

- 時刻はあくまで目安としてご利用ください。
- 定期的に日付と時刻を設定し直してください。

登録	スイッチを約3秒間押す
1	先のとがったもので、あんしんSⅥの電池カバー内部の登録スイッチを約3秒間押します。電源ランプが点滅し、「ブー」という登録音が鳴ります。
2	電話機のハンドセットを取りあげる あんしんSⅥに接続している電話機のハンドセットを取りあげます。電源ランプが点灯し、「ピー、〇年〇月〇日〇時〇分です。システムデータを設定します」という音声案内がハンドセットから聞こえます。
3	設定番号 00# を押す 現在設定されている内容の音声案内がハンドセットから聞こえます。 〔例〕14年1月1日0時0分です

4	年(西暦の下2桁)、月(01~12)、日(01~31)、時(00~23)、分(00~59)を入力する (例) 2014年10月1日12時12分の場合 ①④①①①①①②①② と押します。 (西暦の下2桁) 年 月 日 時 分 入力した値が間違っているときは、「ピピ」というエラー音と「設定できません」という音声案内が聞こえ、手順3へ戻ります。
5	設定内容を確認する 「ピー」という完了音と「〔例〕14年10月1日12時12分です」という音声案内がハンドセットから聞こえますので、正しく設定されているか確認してください。

ワンポイント

- 操作を間違えたときや設定を中止するときはとめるを押すか、ハンドセットを置きます。「ピー」という完了音と設定した内容の音声案内がハンドセットから聞こえたステップの設定は完了しています。
- 設定中に電話がかかってきたときは呼出音は鳴らず、応答ランプは点滅しません。

ステップ4 こちらの電話番号を登録します

通報先にこちらの電話番号などを伝えるために、電話番号を登録します。

1	設定番号 72# を押す 現在設定されている内容の音声案内がハンドセットから聞こえます。 〔例〕P72は、ありません 〔例〕P72は、0312345678です
2	こちらの電話番号を入力し、# を押す 電話番号は市外局番から押します。(最大16桁) (例) 0312345678の場合 ①③①②③④⑤⑥⑦⑧# と押します。 こちらの電話番号 確定 入力した値が間違っているときは、「ピピ」というエラー音と「設定できません」という音声案内が聞こえ、手順1へ戻ります。

3	設定内容を確認する 「ピー」という完了音と「〔例〕P72は、0312345678です」という音声案内がハンドセットから聞こえますので、正しく設定されているか確認してください。
---	--

設定値は下記の欄に記入しておいてください。

こちらの電話番号	
----------	--

ステップ5へ(裏面)

ステップ5 通報先の電話番号を登録します

通報する相手の方の電話番号を登録します。通報先は9か所まで登録することができます。

お知らせ

●特別な許可がないかぎり、通報先の電話番号に110番、119番、118番は登録しないでください。

1	通報先1の設定番号①②を押す、を押す 現在設定されている内容の音声案内がハンドセットから聞こえます。 「(例) P01 は、ありません」 「(例) P01 は、0312341111A1 です」
----------	---

3	設定内容を確認する 「ピー」という完了音と「(例) P01 は、0312341111A1 です」という音声案内がハンドセットから聞こえますので、正しく設定されているか確認してください。
----------	--

2	通報先の電話番号と通報方式を入力する 通報先の電話番号を市外局番から押し、続けて通報方式を押します。 (例) 通報先の電話番号が0312341111の場合 ①③①②③④①①①①①③①と押します。 通報先の電話番号 このとおりに入力してください 入力した値が間違っているときは、「ピピ」というエラー音と「設定できません」という音声案内が聞こえ、手順1へ戻ります。
----------	---

4	ハンドセットを置く 「ピー」という音が鳴ります。
----------	------------------------------------

設定値は下記の欄に記入しておいてください。

通報先1	
------	--

お知らせ

●通報先2、通報先3を設定すると(☞P91)、通報先1→通報先2→通報先1→通報先2→通報先3の順に通報します。(お買い求め時の設定)

通報先の電話番号を登録したら、操作早見表に通報先の名前と電話番号を記入しておきましょう。

通報先が携帯電話、PHSの場合／留守番電話の可能性のある場合

以下のような場合は、音声通報時の通報完了判定を「プッシュ信号受信で完了判定」に設定し、通報が完了したことを確認できるようにしてください。お買い求め時は「通常の完了判定」に設定されています。

- ・携帯電話機やPHS対応電話機を通報先に登録したとき
- ・通報先が留守番電話などで応答する可能性があるとき

1	ステップ3 [1] [2] の操作を行う
----------	----------------------

2	設定番号⑨②を押す 現在設定されている内容の音声案内がハンドセットから聞こえます。 「(例) P92 は、00021510 です」
----------	---

3	設定値を入力する ①①①②①⑤①① このとおりに入力してください —プッシュ信号受信で完了判定 —このとおりに入力してください 入力した値が間違っているときは、「ピピ」というエラー音と「設定できません」という音声案内が聞こえ、手順2へ戻ります。
----------	--

4	設定内容を確認する 「ピー」という完了音と「(例) P92 は、00121510 です」という音声案内がハンドセットから聞こえますので、正しく設定されているか確認してください。
----------	--

5	ハンドセットを置く 「ピー」という音が鳴ります。
----------	------------------------------------

設定値は下記の欄に記入しておいてください。

音声通報時の通報完了判定	
--------------	--

ひかり電話対応機器に接続する場合(定時通報を設定します☞P78)

ご使用のひかり電話対応機器や電話回線に異常がないことを確認するためにあらかじめ設定した間隔ごとに、自動的に通報先への定時通報を行うように設定することをお勧めします。設定した時刻に定時通報が行われなかったときには、ひかり電話対応機器や電話回線に異常が発生したことがわかります。

ステップ6 通報できることを確認します

登録した通報先1の相手に通報できることを確認します。通報先の相手の方にこれから通報テストをすることをあらかじめ連絡してください。

1	非常を押す スピーカから「ピーポー、ピーポー、ピーポー、緊急通報」という警報音と警報メッセージが流れ、電源ランプと非常ランプが点滅します。 通報先に電話がつながると非常ランプが点灯し、「こちらは(例) 0312345678です。緊急通報。緊急通報。ピー、ピー」という通報メッセージがスピーカからと相手の方の両方に流れます。 応答ランプが点灯します。
----------	---

2	マイクとスピーカを使って相手の方とお話する 通報メッセージが終わったあとにお話してください。
----------	--

3	とめるを押す 非常ランプと応答ランプが消え、電源ランプが点灯し、通報を終了します。
----------	--

ワンポイント

●通報メッセージを変更するにはあらかじめ用意されている音声合成メッセージのほか、自分で録音したメッセージを使用することもできます。(☞P87、96、106、113)

ステップ7 通報できなかったときはダイヤル種別を設定します

あんしんSⅥは、ご利用になっている電話回線のダイヤル種別を判別して、ダイヤル種別を自動設定します。(お買い求め時の設定) 通報できなかったときは、ダイヤル種別が正しく設定できなかった可能性がありますので、ダイヤル種別を設定してください。(☞P81)